

ICT活用工事 現場技術体験会 in 三重県尾鷲市のご案内

中部地方整備局では、計画から調査・設計・施工・維持管理そして修繕に至る一連の建設プロセスにおいて、ICT(情報通信技術)を活用し、生産性向上・行政サービス向上・現場技術力強化を図ることを目的として、受発注者及び開発者等の関係者が一体となり、技術普及・現場支援・技術研究を行う建設ICT導入普及研究会を設立し、建設ICT・i-Constructionの普及に取り組んでいるところです。

「ICT施工のハードルを下げる」という活動方針のもと、更なる普及・拡大を図るため、今回、「現場技術体験会」を企画しました。

是非、この機会にICT技術とはどんなものかを少しでも理解していただくとともに、今後の導入に向けての参考としていただければと考えております。多くの方の参加をお待ちしております。

- 開催日時 : 平成29年8月4日(金) 13:30~16:20【荒天の場合は8月8日(火)に延期】
- 開催場所 : 三重県尾鷲市南浦(国道42号 熊野尾鷲道路(Ⅱ)期建設現場)【現地集合】
- 工事名 : 平成28年度 42号尾鷲南地区道路整備工事(発注者:紀勢国道事務所、受注者:ユウテック(株))
平成29年度 42号尾鷲南地区道路建設工事(発注者:紀勢国道事務所、受注者:ユウテック(株))
- 体験技術 : ①UAV(無人航空機)、レーザースキャナによる地形測量
②MC・MGバックホウ、MCブルドーザ、TS/GNSSを用いた盛土の締固め管理
③座学(3次元設計データ作成、3次元出来形管理)
④無人化施工バックホウの見学
- 参加登録 : 「建設ICT総合サイト」より参加登録をお願いします【登録期限:平成29年7月18日(火)15:00まで】
<http://www.cbr.mlit.go.jp/kensetsu-ict/index.htm>
- その他 : ①駐車スペース及び運営の関係上、先着100名様、1社様最大3名様まで、お車でお越しの方は先着50台までとさせていただきます。
②建設ICT導入普及研究会の会員以外の方も参加していただけます。
③定員に達し次第、参加登録を終了させていただきますので、申込みをいただいてもご遠慮いただく場合がありますので、ご了承ください(その場合は、メールにてご連絡させていただきます)
④服装は、上下作業着、ヘルメット、安全靴等を着用してください。
⑤テキストは、前日までにホームページにアップしますので、各自で印刷し、持参してください。

【プログラム内容(案)】

1. 主催者挨拶	建設ICT導入普及研究会	13:30~13:35
2. 事業概要説明	紀勢国道事務所	13:35~13:40
3. 工事・技術概要説明	ユウテック(株)	13:40~13:50
4. 技術体験 ①:UVA、LSによる地形測量 ②:MC・MGバックホウ、MCブルドーザ、TS/GNSSを用いた盛土の締固め管理 ③:座学(3次元設計データ作成、3次元出来形管理)	建設ICT導入普及研究会協力会員	13:50~16:05 (45分×3)
5. 無人化施工バックホウの見学		16:05~16:10
6. 質疑応答		16:10~16:20
7. 解散		
※ICT導入なんでも相談会	国土交通省・ICTアドバイザー・ソフトベンダー・リース会社	16:20~

※現場技術体験会終了後、建設ICTの導入を検討している建設企業様からの「様々な疑問」について、国土交通省・ICTアドバイザー・ソフトベンダー・リース会社が相談に応じる「ICT導入なんでも相談会」を開催します。

例:我社でも建設ICTの導入を考えているが 初期投資額は?バックアップ体制は?補助金は?などなど

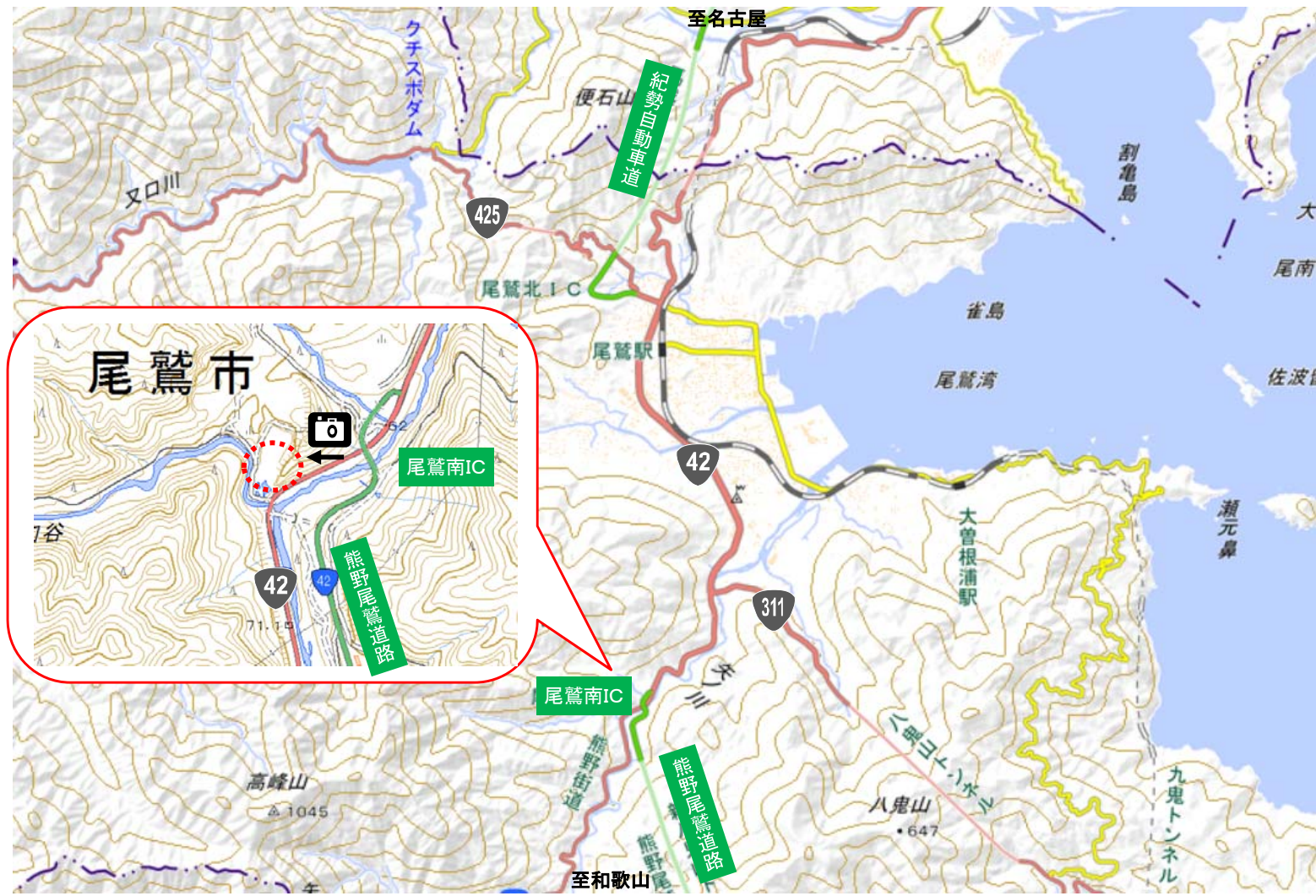
主催:建設ICT導入普及研究会 技術普及チーム

(国土交通省 中部地方整備局 企画部 施工企画課内)

TEL:052-953-8180 mail:cbr-ict-kengaku1@mlit.go.jp

無人化施工
バックホウ
も登場!

○位置図



※地理院地図(電子国土Web)より作成

○現場状況写真

